

- 1 稲作が普及して富や権力に差が生まれた弥生時代、地域をまとめる存在として現れたまとまりを何という？
① 郡 ② クニ ③ 大和政権 ④ 国府
- 2 古代中国の記録などを通じて、当時の日本（倭）の状況を知ることができる資料のうち、出来事や制度を記録した書物を何という？
① 歴史書 ② 地理書 ③ 法典 ④ 随筆
- 3 金印が作られた紀元1世紀頃、地中海を中心に繁栄していた当時の巨大な帝国を何という？
① マケドニア王国 ② クシャーナ朝 ③ ローマ帝国 ④ パルティア
- 4 弥生時代に大陸から金属器とともに伝わり、それまでの採集中心の生活から定住型の社会へ変化させる大きな要因となった技術を何という？
① 漁労 ② 採集 ③ 狩猟 ④ 稲作
- 5 佐賀県に位置し、環濠集落の中でも大規模で、高床倉庫や物見やぐらが復元されていることで知られる遺跡は何という？
① 菜畑遺跡 ② 吉野ヶ里遺跡 ③ 登呂遺跡 ④ 唐古・鍵遺跡
- 6 奴国からの使節の来訪や金印の授与についての記述がある、中国の歴史書を何という？
① 後漢書 ② 魏志倭人伝 ③ 古事記 ④ 日本書紀
- 7 邪馬台国の卑弥呼が魏の皇帝から贈り物を受けた様子など、当時の日本の様子が詳しく記されている中国の歴史書を何という？
① 日本書紀 ② 風土記 ③ 魏志倭人伝 ④ 古事記
- 8 弥生時代に導入された金属器のうち、硬度が高く、刃先などの実用的な道具として生産力の向上に貢献したものを何という？
① 木器 ② 青銅器 ③ 石器 ④ 鉄器
- 9 『後漢書』東夷伝などの歴史書において、弥生時代の日本列島に多数存在していたとされる政治的なまとまりを何という？
① 小国 ② 邪馬台国 ③ 倭国 ④ 奴国
- 10 弥生時代に作られた銅剣や銅矛などの青銅器は、主に何という儀式的な道具として発展した？
① 狩猟 ② 祭祀 ③ 交易 ④ 農耕
- 11 57年に奴国の使者が訪れ、金印を授けたとされる後漢の皇帝を何という？
① 桓靈 ② 献帝 ③ 文帝 ④ 光武帝
- 12 縄文土器と比べて薄く作られ、煮炊きに適していたのはどのような温度で焼かれたから？
① 乾燥 ② 多湿 ③ 高温 ④ 低温
- 13 弥生時代に大陸から伝わり、武器としてではなく、祭祀や儀式の際に用いられた青銅製の釣り鐘型の道具を何という？
① 銅剣 ② 銅鐸 ③ 鏡 ④ 銅矛
- 14 弥生時代の日本が、中国の王朝へ進んだ文化や権威を求めて使者を送り、贈り物や献上品を送る外交形式を何という？
① 朝貢 ② 大化の改新 ③ 冊封 ④ 遣唐使
- 15 弥生時代に北部九州を中心に多く出土している、中国から輸入された鏡を何という？
① 三角縁神獣鏡 ② 銅鐸 ③ 漢鏡 ④ 小形仿製鏡



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る 答え	言えた
1	この争いに勝った有力者が周辺の集落を統合し、「 <u>クニ</u> 」と呼ばれる政治的なまとまりを作りました。	2 <u>クニ</u>	☐
2	『後漢書』や『魏志倭人伝（三国志）』などが代表的な <u>歴史書</u> です。	1 <u>歴史書</u>	☐
3	<u>ローマ帝国</u> は、地中海沿岸の全域を支配下に置き、高度な法整備や道路網、水道技術などを有していました。	3 <u>ローマ帝国</u>	☐
4	<u>稲作</u> が定着したことで、人々は安定した食料を得られるようになり、収穫の時期に合わせて同じ場所に住み続ける定住生活が始まりました。	4 <u>稲作</u>	☐
5	<u>吉野ヶ里遺跡</u> は、周囲に深い堀（環濠）を巡らせ、外敵の侵入を防ぐ構造を持つ大規模な集落跡です。	2 <u>吉野ヶ里遺跡</u>	☐
6	『 <u>後漢書</u> 』は、後漢時代の出来事をまとめた中国の歴史書です。	1 <u>後漢書</u>	☐
7	魏の歴史をまとめた『魏志』のうち、東夷伝という章に倭人に関する記述があり、一般に『 <u>魏志倭人伝</u> 』と呼ばれます。	3 <u>魏志倭人伝</u>	☐
8	<u>鉄器</u> は主に農具の刃先や、武器としての剣や矛などに加工されました。	4 <u>鉄器</u>	☐
9	当時の日本は「百余りの <u>小国</u> 」に分かれていたと『後漢書』などに記されています。	1 <u>小国</u>	☐
10	青銅器である銅剣や銅矛は、鋭い刃を持ちながらも実用には適さない繊細なものが多く、主に <u>祭祀</u> の場で神聖な道具として使われました。	2 <u>祭祀</u>	☐
11	<u>光武帝</u> は、57年に九州の奴国から訪れた使者に対し、朝貢の返礼として金印を授けました。	4 <u>光武帝</u>	☐
12	<u>高温</u> で焼くことで強度が上がり、煮炊きに適した薄い土器を大量に作ることができました。	3 <u>高温</u>	☐
13	<u>銅鐸</u> は、主に近畿地方を中心に分布しており、弥生時代の村の共同体で行われる祭りや儀式に使われたと考えられています。	2 <u>銅鐸</u>	☐
14	<u>朝貢</u> は、中国の皇帝に対して周辺諸国の支配者が使者を派遣し、贈り物（貢ぎ物）を差し出す外交儀礼です。	1 <u>朝貢</u>	☐
15	<u>漢鏡</u> は、中国の漢王朝で鑄造された銅鏡で、高い鑄造技術による精巧な文様が特徴です。	3 <u>漢鏡</u>	☐

言えなかった用語ノート